

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	企画演習	科目コード	6010
シラバスコード	196C58-6010		
授業時数/週	2時間		
開講年次・学期	2年・通期		
必修/選択区分	選択必修		
担当教員	宗行悟史、吉原達雄		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

■科目詳細情報

授業概要	イベントの企画・発案 / 製作し自主企画イベントを開催する事・【卒業展】で開催演目のプランニング
到達目標 (前期)	イベントの作成方法の習得。企画の発案 / 制作
到達目標 (後期)	卒業展に向けての作品のプランニング / 制作
授業方法	グループを作り、制作/発案を行いプレゼンを行い開催可能イベントを作成して行く
実践的教育の内容	学内でのイベント開催に向けてグループワークを行い、コミュニケーション能力向上とプレゼンが出来る様にする
評価方法 (前期)	課題提出(企画発案)点60%、出席点40%で配分する。 (欠席1回につき-2点、遅刻1回につき、-1点減点する。)
評価方法 (後期)	課題提出(企画発案)点60%、出席点40%で配分する。 (欠席1回につき-2点、遅刻1回につき、-1点減点する。)
授業外における学修	特になし
授業計画 (前期)	第1週 イベント企画・制作1 イベント作り方の方法
	第2週 イベント企画・制作2 自主イベント開催に向けての発案・プレゼンテーションの仕方について
	第3週 イベント企画・制作3 グループミーティング 1
	第4週 イベント企画・制作4 グループミーティング 2(プランニング作業)
	第5週 開催に向けての準備1 開催決定イベントの詳細事項をスプレッドシートで作成する
	第6週 開催に向けての準備2 各グループ企画内容プレゼンテーション 第2回
	第7週 開催に向けての準備3 開催決定イベントの日時の決定
	第8週 開催に向けての準備4 開催決定イベントの開催場所の決定
	第9週 開催に向けての準備5 開催決定イベントの詳細事項の決定
	第10週 イベント制作1 企画発案をしたイベントの詳細資料作り
	第11週 イベント制作2 作成資料を元に各グループ企画のBrush Up
	第12週 イベント制作3 最終プレゼンテーション
	第13週 イベント制作4 イベント時に必要備品の作成(フライヤー・Pop等)
	第14週 学園祭に向けて1 学園祭に向けての準備(イベントスタッフを決める)
	第15週 学園祭に向けて2 学園祭実行委員とのミーティング 1(イベント内容の確認)
	第16週 学園祭に向けて3 学園祭実行委員とのミーティング 2(開催場所の確認)
	第17週 学園祭に向けて4 学園祭実行委員とのミーティング 3(開催決定イベントの詳細打合せ)

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

授業計画（後期）	第18週	学園祭に向けて5 学園祭実行委員とのミーティング 4(必要機材リストの確定)
	第19週	学園祭に向けて6 学園祭実行委員とのミーティング 5(タイムスケジュールリング)
	第20週	学園祭に向けて7 学園祭実行委員との最終ミーティング1
	第21週	学園祭に向けて8 学園祭実行委員との最終ミーティング2
	第22週	卒業展1 卒業展のコンセプト決め/プロダクション実習との連携
	第23週	卒業展2 卒業展で開催したいイベント・演目を決める/プロダクション実習との連携
	第24週	卒業展3(グループミーティング 1) 演目開催にあたり、STAFFを決定させる/プロダクション実習との連携
	第25週	卒業展4(グループミーティング 2) 各グループでの詳細内容を決める/プロダクション実習との連携
	第26週	卒業展5(グループミーティング 3) 前週で決めた演目内容のBrush Up/プロダクション実習との連携
	第27週	卒業展6(グループミーティング 4) 全体への最終報告プレゼンテーション/プロダクション実習との連携
	第28週	卒業展7(全体ミーティング 1) 全体タイムスケジュールリング/プロダクション実習との連携
	第29週	卒業展8(全体ミーティング 2) パンフレットの作成/プロダクション実習との連携
	第30週	卒業展9(全体ミーティング 3) チラシ・Pop作成/プロダクション実習との連携
	第31週	卒業展10(全体ミーティング 4) リハーサル準備1
	第32週	卒業展11 リハーサル準備2
	第33週	卒業展11 リハーサル準備3
	第34週	卒業展12 本番前の最終全体ミーティング
教科書・教材	PC(mac book pro)	
参考文献・資料	特になし	
履修上の留意点	プロダクション実習との連携が必修	